



LIPPS



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月15日

東

上場会社名 株式会社リップス

上場取引所

コード番号 373A

URL <https://lipps.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 的場 隆光

問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理担当（氏名） 上原 大輔 (TEL) 03(6804)3101

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第3四半期の業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第3四半期	3,399	1.5	522	△31.6	525	△31.0	359	△27.3
2025年8月期第3四半期	3,351	—	763	—	761	—	494	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	139.71	132.77
2025年8月期第3四半期	197.85	—

（注）1. 2024年8月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2025年3月15日付で株式1株につき25株の割合で株式分割を行っております。2025年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 2025年8月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2025年8月期第3四半期会計期間末において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年8月期第3四半期	4,371	3,978	91.0
2025年8月期	4,073	3,617	88.8

（参考）自己資本 2026年8月期第3四半期 3,978百万円 2025年8月期 3,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—	—	—
2026年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,748	7.7	705	△25.7	705	△25.0	489	△24.9	192.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年8月期3Q	2,587,500株	2025年8月期	2,550,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年8月期3Q	—株	2025年8月期	—株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年8月期3Q	2,575,412株	2025年8月期3Q	2,500,000株
------------	------------	------------	------------

(注) 当社は、2025年3月15日付で普通株式1株につき25株の割合で株式分割を行っております。2025年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で先行きについては、米国の通商政策の動向や中東情勢をはじめとする地政学的リスク、物価上昇の継続による消費者マインドの低下など、景気の下振れ要因も存在しており依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下で当社におきましては、ヘアワックスシリーズを中心とした小売店への配荷拡大が一巡したことに加え、Amazonを中心とするECチャネルにおいて前期に大きく売上を伸ばした「スタイリストシャンプー&トリートメント」の販売が落ち着いたことから、商品売上の成長は緩やかなものとなりました。また、シェアサロンの普及やフリーランスの増加に伴う人材流動化の影響によりロイヤリティ収入が減少したものの、第3四半期累計期間の全社売上は前年同期と同水準で推移いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間における当社の売上高は3,399,904千円（前年同期比1.5%増）となりました。利益面につきましては、広告宣伝費の積極的な投下に加え、優秀な人材の確保・育成に向けた人件費の増加等により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は522,247千円（前年同期比31.6%減）、経常利益は525,745千円（前年同期比31.0%減）、四半期純利益は359,799千円（前年同期比27.3%減）となりました。

なお、当第3四半期累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりとなります。

(商品事業)

商品事業においては、スキンケア領域で新商品「フェイスタイリングウォッシュ（泡洗顔）」及び「フェイスタイリングトナー（化粧水）」を企画・開発し、2025年10月よりAmazonを中心とした各種ECサイト及びヘアサロン「LIPPS hair」にて販売を開始いたしました。また、2025年11月からはロフトをはじめとする小売店舗においても順次販売を開始しております。

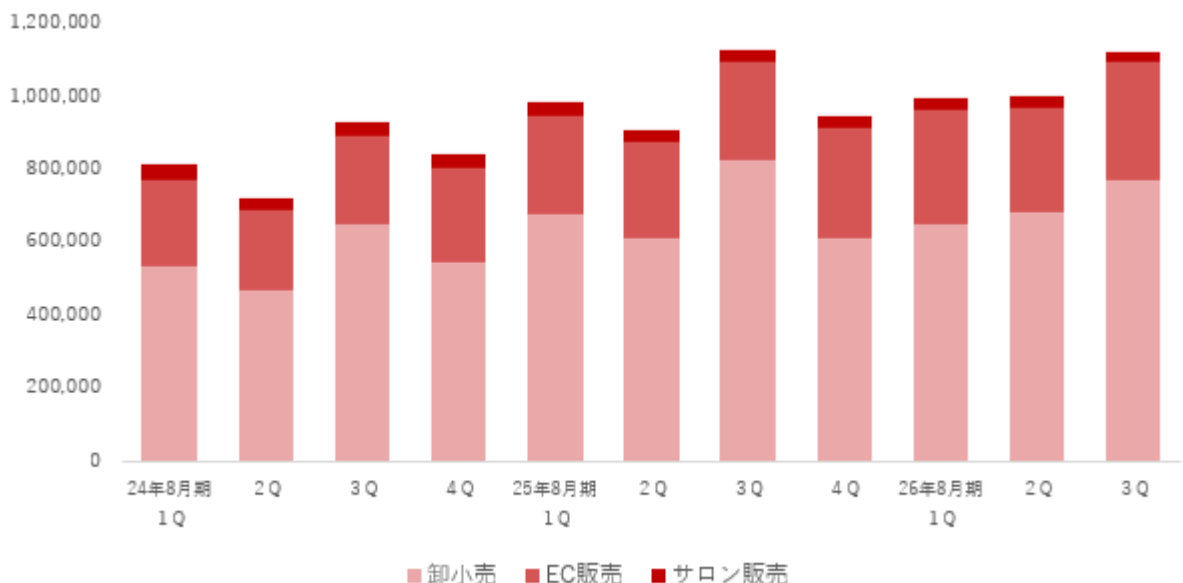
ヘアケア領域においては、シャンプー&トリートメントについて、ヘアサロン「LIPPS hair」の現場で実際に使用されているサロン発ブランドとしての強みを活かし、販売拡大に取り組んでおります。小売店舗への導入計画も順調に進展しており、取扱店舗数が12,000店舗を突破いたしました。

ECチャネルにおいては、新規顧客の獲得及びブランド認知度の向上を目的として、2025年9月にYahoo!ショッピング内にLIPPS公式ショップを開設いたしました。

このほか、有名インフルエンサーを起用した広告展開やIPコラボレーション企画など、プロモーション施策の強化にも取り組んでおります。これらの施策を通じて、新商品及び既存商品の販売拡大とブランド全体の認知向上を図り、収益基盤のさらなる強化に努めてまいります。

なお、2024年8月期以降の四半期ごとの商品売上の販売チャネル別推移は次のとおりであります。

（単位：千円）



この結果、当第3四半期累計期間における商品事業のセグメント売上高は3,116,613千円（前年同期比3.1%増）、

セグメント利益は431,042千円（前年同期比32.6%減）となりました。

（サロンフランチャイズ事業）

サロンフランチャイズ事業においては、シェアサロンの普及やフリーランスの増加に伴い、ヘアサロン業界全体で人材の流動化が進むなか、安定的な人材確保と育成がこれまで以上に重要となっております。こうした環境を踏まえ、当社ではスタイリストの早期デビュー及び即戦力化を目的としたアカデミー機能（教育・研修）の拡充と、集客力の強化に注力しております。アカデミー機能の拡充においては、技術習得の効率化と教育の質の向上を図るべく、カット技法のオンライン動画学習教材を新たに開発し、フランチャイズ店舗の従業員を中心に提供しております。

この結果、当第3四半期累計期間におけるサロンフランチャイズ事業のセグメント売上高は283,290千円（前年同期比13.6%減）、セグメント利益は91,205千円（前年同期比26.6%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期会計期間末における総資産は4,371,541千円となり、前事業年度末と比べて297,716千円増加いたしました。流動資産は4,257,181千円となり313,443千円増加しております。これは主に現金及び預金が141,081千円増加したこと、商品及び製品が125,764千円増加したことによるものであります。

また固定資産は114,359千円となり15,727千円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が8,706千円減少したことによるものです。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債は392,773千円となり、前事業年度末と比べて63,358千円減少いたしました。これは主に未払金が143,080千円増加した一方で、未払法人税等が115,386千円減少、その他流動負債に含まれる未払消費税等が68,107千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産は3,978,767千円となり、前事業年度末と比べて361,074千円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が359,799千円増加したことによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想は、2025年10月15日付で公表した「2025年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」から変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、公表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,652,576	2,793,657
売掛金	614,696	711,023
商品及び製品	503,870	629,634
原材料及び貯蔵品	94,664	71,130
前払費用	73,624	39,255
その他	4,306	12,480
流動資産合計	3,943,738	4,257,181
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	33,770	33,770
減価償却累計額	△3,712	△5,329
建物附属設備（純額）	30,057	28,441
工具、器具及び備品	29,245	29,085
減価償却累計額	△21,787	△23,668
工具、器具及び備品（純額）	7,458	5,416
有形固定資産合計	37,516	33,858
無形固定資産		
特許権	—	728
商標権	5,392	4,813
ソフトウェア	17,159	13,656
その他	834	610
無形固定資産合計	23,386	19,808
投資その他の資産		
出資金	10	10
長期前払費用	2,250	254
繰延税金資産	45,418	36,711
その他	21,505	23,717
投資その他の資産合計	69,184	60,693
固定資産合計	130,087	114,359
資産合計	4,073,825	4,371,541

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,491	24,646
未払金	93,764	236,844
未払費用	21,142	26,894
未払法人税等	150,643	35,256
契約負債	324	429
預り金	9,433	9,341
賞与引当金	43,942	29,633
その他	82,689	5,727
流動負債合計	432,432	368,773
固定負債		
預り保証金	23,700	24,000
固定負債合計	23,700	24,000
負債合計	456,132	392,773
純資産の部		
株主資本		
資本金	171,990	172,627
資本剰余金	1,584,990	1,585,627
利益剰余金	1,860,713	2,220,512
株主資本合計	3,617,693	3,978,767
純資産合計	3,617,693	3,978,767
負債純資産合計	4,073,825	4,371,541

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	3,351,007	3,399,904
売上原価	1,409,303	1,438,208
売上総利益	1,941,704	1,961,695
販売費及び一般管理費	1,178,114	1,439,447
営業利益	763,589	522,247
営業外収益		
受取利息	5	3,588
違約金収入	6,263	—
補助金収入	3,500	—
その他	943	378
営業外収益合計	10,713	3,966
営業外費用		
上場関連費用	12,178	—
株式交付費	—	65
固定資産除却損	131	403
営業外費用合計	12,309	469
経常利益	761,992	525,745
特別利益		
新株予約権戻入益	2,020	—
特別利益合計	2,020	—
税引前四半期純利益	764,013	525,745
法人税、住民税及び事業税	218,967	157,238
法人税等調整額	50,411	8,706
法人税等合計	269,378	165,945
四半期純利益	494,634	359,799

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	商品事業	サロンフランチャイズ事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,022,975	328,031	3,351,007
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	3,022,975	328,031	3,351,007
セグメント利益	639,293	124,296	763,589

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	商品事業	サロンフランチャイズ事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,116,613	283,290	3,399,904
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	3,116,613	283,290	3,399,904
セグメント利益	431,042	91,205	522,247

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	18,536 千円	9,766 千円